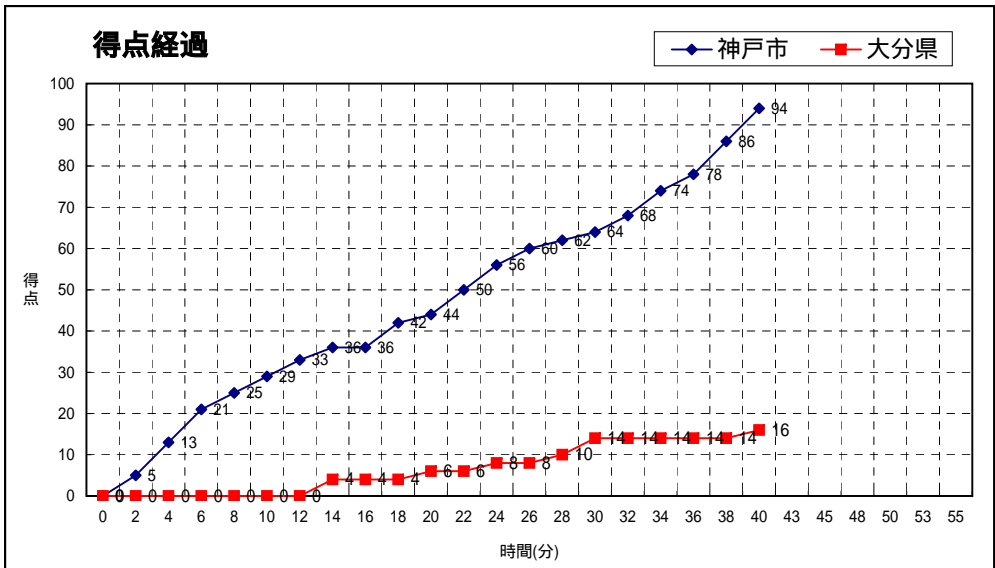


大会名称: **第6回全国障害者スポーツ大会(のじぎく兵庫大会)**
バスケットボール競技

開催場所: **グリーンアリーナ神戸Dコート**
 試合区分: **No. 223 女子 交流試合** 主審: **辺見 幸男**
 期 日: **2006(H18)年10月15日(日)** 副審: **金子 伸司**
 開始時間: **11:45**
 終了時間: **13:07**

神戸市						大分県									
94						16									
29 -st1- 0 15 -2nd- 6 20 -3rd- 8 30 -4th- 2 -OT1- -OT2- -OT3-															
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	卯野 愛子	10	0	5	0	0	4	*	佐藤 愛	10	0	5	0	3
5	*	宮内 理枝	11	0	5	1	3	5	*	梅木 美香	6	0	3	0	2
6	*	高橋 優希子	19	0	9	1	0	6	*	古椎 真由美	0	0	0	0	0
7		山本 愛子	4	0	2	0	2	7	*	小島 絵美子	0	0	0	0	0
8	*	海原 奈央	22	0	11	0	1	8	*	西川 紀子	0	0	0	0	0
10	*	小林 美幸	18	0	9	0	2	9		衣笠 亜純	0	0	0	0	0
11		塩野 祐里	2	0	1	0	0	10		久保 絵美	0	0	0	0	0
12		前田 育江	2	0	1	0	0								
13		田村 唯	6	0	3	0	0								
コーチ 浅川 哲司						コーチ 豊田 潮路									
合計			94	0	46	2	8	合計			16	0	8	0	5

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、開始早々神戸市#6高橋がフリースローを成功させ先制。対する大分県も、#4佐藤が何回かシュートを放つが、惜しくも入らない。5-0と神戸市が5点リードとなったところで、大分県がタイムアウト。大分県は指示の徹底をはかるが、神戸市は#8海原、#6高橋らが、確実にシュートを決めてリードを広げる。29-0と神戸市のリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、神戸市はゾーンディフェンスからの速攻で得点を重ねていく。大分県はゾーンディフェンスの外からシュートを試みるが、入らない。33-0と神戸市33点リードとなったところで大分県がタイムアウト。残り7分、大分県#4佐藤が今大会初得点。その後大分県は#5梅木もシュートを定めるが、神戸市は#10小林らがシュートを入れ返し、44-6の神戸市リードで前半終了。

第3ピリオド、神戸市#10小林の連続シュートでスタート。大分県も#4佐藤のゴール下で反撃するが、神戸市#4卯野らが確実にシュートを決めていく。大分県はタイムアウトをとり流れを変えようとするが、神戸市は#13田村の速攻などで加点していく。結局、64-14と神戸市50点リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド、神戸市はゾーンディフェンスからの速攻で得点を重ねていく。大分県も懸命にボールを追いかけ、#5梅木がシュートを定めるが、神戸市は最後までペースを崩さず、94-16で勝利した。

担当者: 中村 征士(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本障害者スポーツ協会